

令和6年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース

教科教育専攻 生活科学教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

高等学校家庭科の住生活領域の内容に関して、次の各問に答えなさい。

問 1 環境共生住宅とは何か，説明しなさい。(200 字程度)

問 2 環境共生住宅の実現に向けて，今のあなた自身が実践できることについて述べなさい。(400 以上，600 字以内)

令和6年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース

教科教育専攻 生活科学教育専修

出題の意図

家庭総合の住生活領域においては、日照、採光、換気、遮音、温熱、室内の空気汚染等に対する住居の機能について科学的に理解し、省エネルギーや創エネルギーなどを通じて環境に配慮した住生活を営むことができるようにすることが求められている。そのことを踏まえ、本出題文は、環境共生住宅に関する理解と現在のライフステージにおいて実践可能なことを問うことで、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づく教育学部学校教育教員養成課程の求める学生像である「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきたい人」「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」に適う人材であるかどうかをみることを意図している。